

補助事業番号 27-2-008
補助事業名 平成27年度
児童発達支援センター（旧知的障害児通園施設）の建築補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 焼津福祉会

1 補助事業の概要

（1）事業の目的

障害のある子供やその可能性のある子供が、自尊心や主体性を育てながら、発達上の課題を克服、達成していくための支援の場の提供、及び障害種別の一元化を担える場の提供ができます。また、障害のある子供の育児や発達の基盤である家庭生活への支援を行うことにより、家族支援機能の向上を図ります。また、地域における健やかな子育てや成人期の豊かな生活を保証できる地域の構築により、新たな地域連携を育むことを目指します。

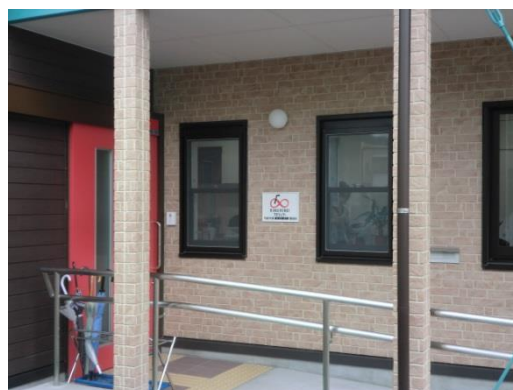
（2）実施内容

児童発達支援 放課後等デイサービス事業所の建築

(<http://www.yaizu-fukushikai.or.jp>)



①建物外観



②玄関



③指導訓練室 1

温かみのあるオレンジの部屋には肢体不自由児がくつろげる畳の部屋や、ボールプールも完備しています



④指導訓練室 2

さわやかな青色の部屋では子供たちがリクレーション等で活動したりする場です。



⑤指導訓練室 3

癒しの緑色の部屋は他の部屋よりも天井の高さが低くなっており、音刺激の苦手な子供がくつろいでいます。



⑥ 専用玄関

正面玄関から入るのが苦手な子どもは、個別でこの専用玄関から入ることもできます。



⑦リラックスルーム

個別に活動したり、集団が苦手なお子さんが落ち着いて活動する個室です。



⑧静養室

間接照明の下、静かにすごせるスペースになっています



⑨相談室



⑪職員室

⑩ 指導訓練室 4

茶色のじゅうたんの感触を楽しみながら様々な高さの窓から外を眺められキッチンも完備していてクッキング等の活動もできます。



⑫廊下



⑬プール

夏休み子供たちが楽しみにしています



⑭落成式

4月2日に落成式をとりおこないました

2 予想される事業実施効果

児童発達支援事業では、知的障害児の受け入れだけでなく、医療ケアが必要な重症心身障害児の受け入れ支援とその家族に対する支援、また、家族間の交流の場づくりができます。放課後等デイサービス事業では、自閉症児に個別対応できるスペース（個室）や、小集団で使用できるスペースの確保ができたこと、また、環境に馴染めず利用がしにくい子供には、個室用出入り口を設けるなど、障害特性に応じた対応が可能になります。

3 補助事業に係る成果物

本事業に係る印刷物等

機関紙「さぼーと」

(<http://www.yaizu-fukushikai.or.jp/archive/default05.asp>)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： しゃかいふくしほうじんやいづふくしかい 社会福祉法人焼津福祉会

住 所： 〒425-0088

静岡県焼津市大覚寺三丁目2番地の1

代 表 者： りじちよう いけがや さとし 理事長 池ヶ谷 聡

担 当 部 署： ほうじんほんぶ 法人本部

担 当 者 名： じむきよくちよう となかくにお 事務局 長 渡仲邦雄

電 話 番 号： 054-626-2839

F A X： 054-626-2857

E - m a i l： yaz-jimukyoku@apricot.ocn.ne.jp

U R L： <http://www.yaizu-fukushikai.or.jp>